

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年07月08日

計画の名称	第2期 住田町の心地よい生活環境を支える道づくり													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	住田町													
計画の目標	住みよい環境とお互いに助け合う地域社会の形成を目指すため、住田町内の国道及び県道へのアクセスを円滑にし生活環境の確立を図り、豊かな自然につつまれた快適で安全な町づくりを実現する基盤づくり													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		305	A	305	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	総合計画事業の5年間（令和2年度～令和6年度）における整備率を算出 総合計画事業の5年間（令和2年度～令和6年度）における整備率を算出 総合計画事業路線の5年間の整備率＝（整備着手路線延長／総合計画事業路線延長）×100	0%	24%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村 道	改築	（他）小台線	道路改良 310m	住田町		■	■	■	■	120		-
	A01-002	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村 道	改築	（他）小府金野々前線	道路改良 160m	住田町			■	■	■	50		-
	A01-003	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村 道	改築	（他）合地沢野畑線	道路改良 80m	住田町			■	■	■	70		-
	A01-004	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村 道	改築	（他）大平上組線	道路改良 100m	住田町			■	■	■	50		-
	A01-005	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村 道	除雪	（1）火石川向線ほか23路 線	除雪 30.3km	住田町	■	■	■	■	■	15		-
										小計						305			
											合計						305		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当課において事後評価を実施	令和8年7月
	公表の方法
	町のホームページに掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	岩手県合同計画へ移行したため、当該計画における交付対象事業実績なし。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	冬期間において適切な除雪作業を実施したことにより、道路利用者の安全かつ安心な交通の確保が図られた。
○ 特記事項（今後の方針等）	
引き続き各事業を推進し、地域に密着した道路整備を進めることで、安全で円滑な道路交通ネットワークの確保を図る。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	令和３年度より全ての要素事業を岩手県合同計画へ移行し、評価対象事業及び指標の管理方法が変更されたことにより、目標値と実績値に差が生じたもの。
	最 終 実績値	0%	